

自己のキャリアを支援する 院内認定制度への取り組み

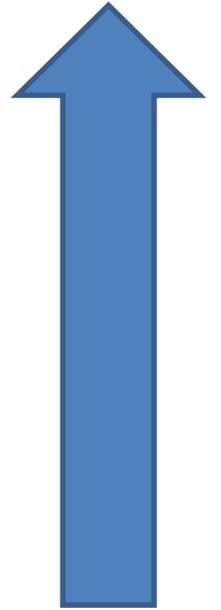
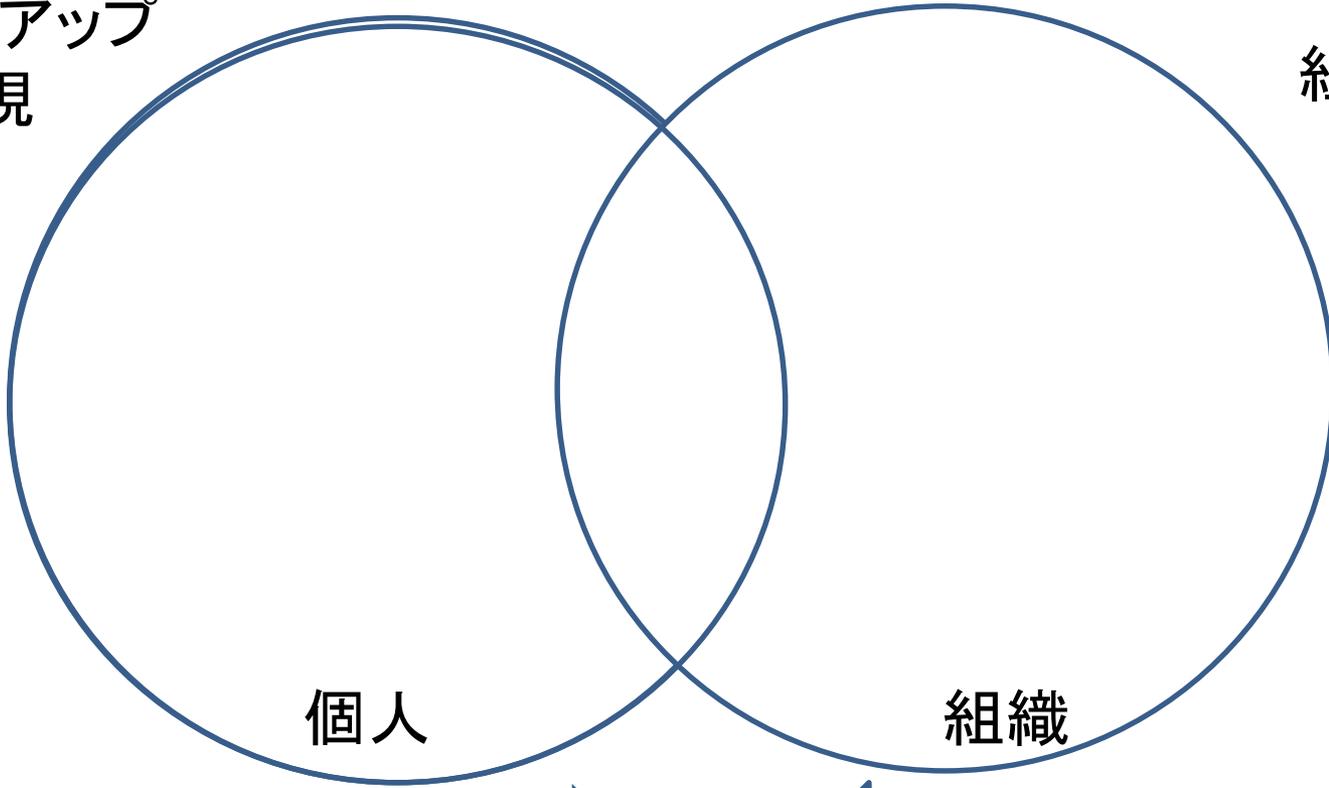
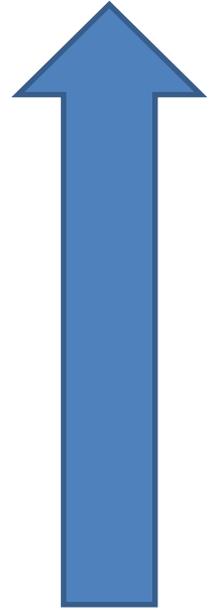
済生会山口総合病院

副看護部長 栗田富佐江

組織と個人のエンゲージメント

キャリアアップ
自己実現

組織の成長



組織への貢献



人材育成・人材活用・評価
能力評価(期待される成果)

済生会山口総合病院の概要

病床数 310 床

看護配置 7:1

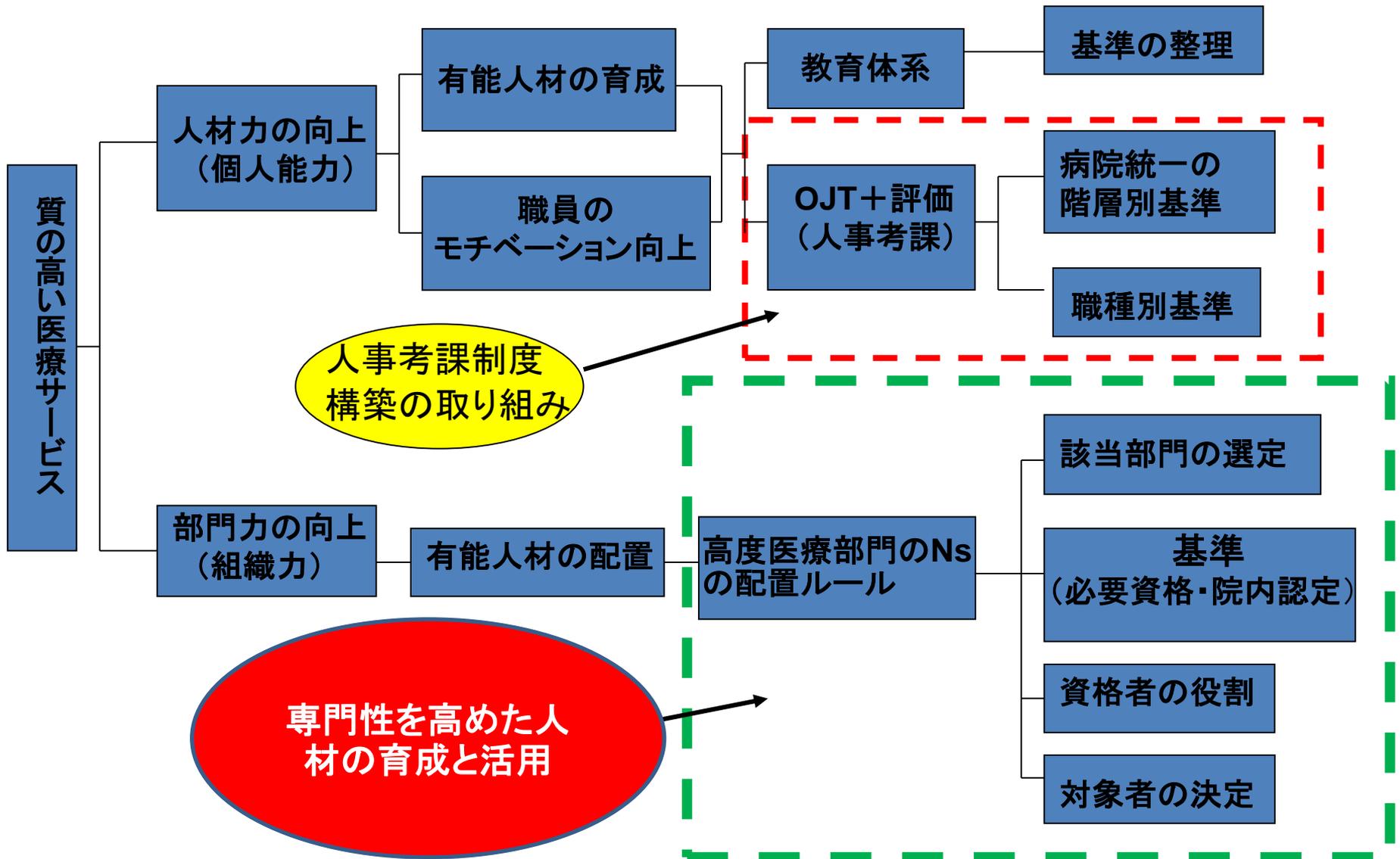
地域医療支援病院

病院機能評価（3rdG:Ver1.0） 認定

DPC対象病院

- ・救急患者 7303例/年 609例/月
- ・手術件数 2376件/年（全身麻酔2060件）

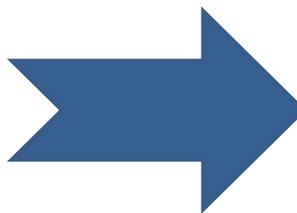
ETU導入の背景



院内認定制度を導入した目的

人材力の向上
職員の
モチベーション向上

専門性を高めた
人材の育成と活用



院内認定制度

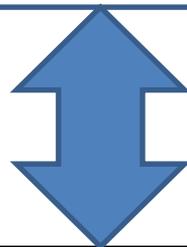
エキスパート・
チーム・ユニット

ETU

ETUと組織との相互作用

ETUメンバー

自分の希望する専門性を追求することが
自己の目指す方向性を決定しやすい。
エキスパート集団として認められることで
やりがい感がアップし自律して働き続けられる



組織

ETUメンバーをサポートすることで急性期病院として
質の向上を図る

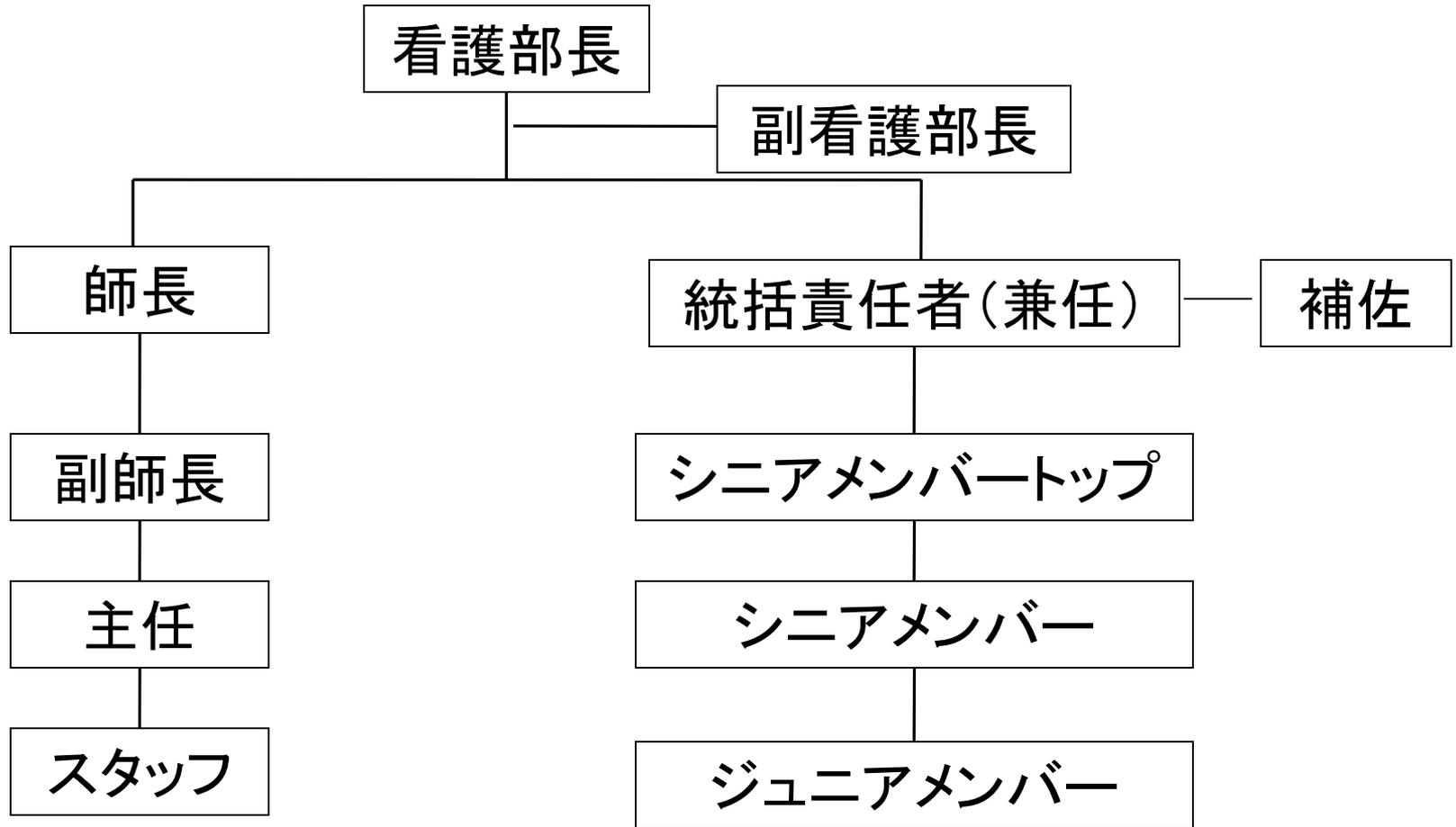
ETUの定義

高度専門性の知識・技術が先鋭化しており

医師のパートナーとして活動でき

部署に長期勤務し後輩育成を行う

ETUの階層



従来の組織

エキスパート・チーム・ユニット
(ETU)

ETUメンバーになるまでの流れ

事例) スタッフA → ETUメンバー希望

ETU加入届を統括責任者へ提出

統括責任者はETU加入届をETU評価委員会へ提出

ETU評価委員会はETU加入部署の関連職員へ調査

ETU評価調査表の依頼

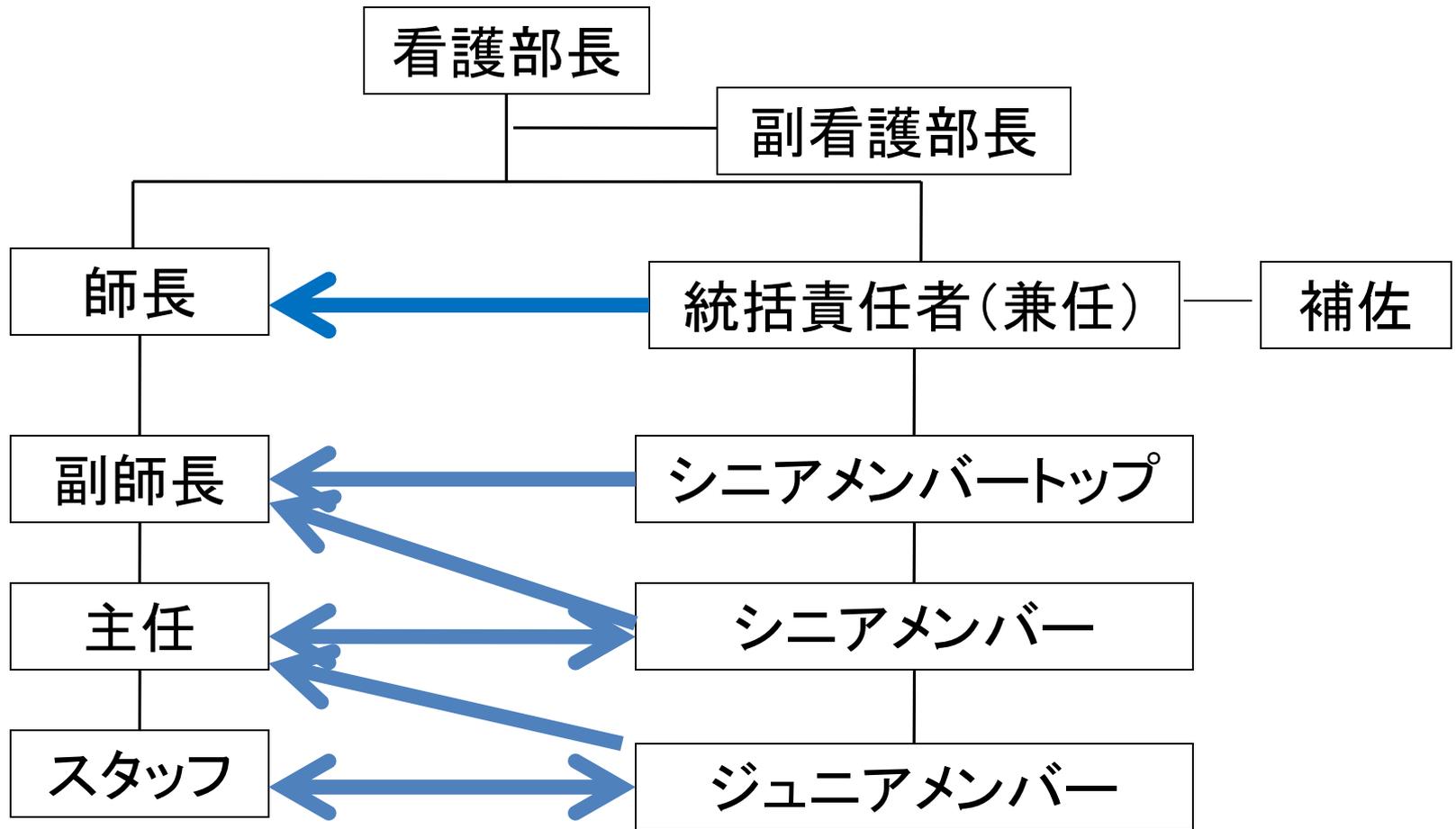
ETU評価委員会にてETU加入を検討

検討後人事課・看護部長へ提言

認定決定後、院長の承認を得る

ETUジュニアメンバーの誕生

ETUにおける従来組織との互換性



従来の組織

エキスパート・チーム・ユニット
(ETU)

今後の課題

- ETU活動を軌道にのせる
- ETU評価委員会の定期開催
- ETU評価委員会の監査システムの構築
(ETU監査委員会など第3者評価を取り入れる)
- 看護部でのETU部署の拡大
- 病院内でのETU部門の拡大

おわりに

今後は、ETUの看護部での拡大と他部署での導入を目指し職員全体での、仕事に対する満足度を向上させていきたい。さらに、職員がやりがいを持って働くことにより、組織も質の高い医療を地域に提供していきたい。